

資料 2 令和7年度第2回広報懇談会でのご意見・ご提言について

No	ご意見・ご提言	対 応
1	「みんなの photo 広場」掲載されている写真が小さい。紙面上のコメントの文字が小さくて読みづらい。	掲載する写真の数を6点から4点に厳選し、写真と文字をできる限り大きくしました。（令和8年7月号）
2	令和 8 年度から、社協だよりや地域からのお知らせが全戸配布から回覧に変更になると聞いている。全戸配布と回覧だと見る確率はだいぶ異なる。市のものではないが、市民のためになるものは広報紙に掲載できないか。	市の指定管理で業務を請け負っている施設のイベントの掲載は行っていますが、それ以外の団体の記事掲載はしていません。広報紙への有料広告として受け付けています。
3	「楽しいよ！放課後子ども教室」でサポーターを募集していたが、どこを見れば応募できるのか分かりやすく記載されていたらよかったと思う。	紙面のスペースに限りがあるため、応募方法については二次元コードより市のホームページへ案内しています。
4	広報紙の数ページ分を市民が自由に記載できるページとして設けてみてほしいのではと感じた。市が市民にインタビューを行う形式だけでなく、市民が今感じていることや自分のお店の紹介、市民から市へのインタビュー記事など、一定のルールを設けた上で自由に記載できる、参加型で楽しいページを設けてほしい	市民参加型のコーナーとして、市民から写真を応募いただく「みんなのphoto広場」のコーナーを昨年度から開始したことや、「SUKI wo TSUDUKERU」では市民の趣味や熱中していることなどについてインタビューした内容を掲載しています。限られた紙面の中で市政情報を伝えつつ、今後も市民の皆さんに楽しんでいただけるコーナーを考えていきたいと思います。
5	YouTube のトップ画面の整理をすともっと見やすくなると思う。他市を参考にし、見せたいものを順番に配置してみるといいと思う。 また、当市 YouTube の名称が「Higashimatsuyama City」なのに対し、安曇野市の YouTube は「安曇野市公式チャンネル【Azumino City】」となっているので、安心して見れると感じた。	シティプロモーション動画を一番目に付く場所へ配置しました。また大きな5つのカテゴリーを作成し、該当する動画についてはこれらのカテゴリーへ仕分けることでより分かりやすく整理しました。名称については、今回の整理によって東松山市の公式YouTubeであることがより分かりやすくなったことや、名称の下に概要説明で「東松山市公式動画チャンネルです。」と記載しておりますので、現行のままとしています。